

競技注意事項

1. 大会は、2020年度日本陸上競技連盟規則により行う。

又、新型コロナウイルス感染症予防の観点により、日本陸連、陸上競技活動再開のガイダンス・福岡陸協、競技あたるの新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインを元に競技会を運営する。

2. 招集について

	招集開始時間	招集完了時間
トラック	競技開始 40分前	競技開始 20分前
フィールド	競技開始 60分前	競技開始 40分前

①招集場所は、本競技場正面玄関横に設ける。

3. バーの上げ方について

一般男子走高跳	練習1m80・2m00	1m85	1m90	1m95	2m00	2m05	2m10	2m14	以降は3cm～
高校男子走高跳	練習1m70・1m90	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	2m00	以降は3cm～	
一般女子走高跳	練習1m45・1m60	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以降は3cm～		
高校女子走高跳	練習1m40・1m55	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	以降は3cm～		
一般・高校男子棒高跳	練習3m50	3m70	3m90	4m10	4m30	4m50	以降は10cm～		
一般・高校女子棒高跳	練習2m60	2m80	3m00	3m20	3m30	以降は10cm～			
十種走高跳	練習1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	以降は3cm～	
七種走高跳	練習1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	以降は3cm～		
十種棒高跳	練習2m70	2m80	2m90	3m00	3m10	3m20	3m30	3m40	3m50～

*気象状況により変更する。

4. 混成競技の招集は、各日の最初の種目のみ招集所で点呼を受けること。なお、途中で棄権する場合、直ちに審判長に申し出なければならない。

5. スパイクは平行ピンとする。長さは9mm以下とし、走高跳・やり投は12mm以下とする。

6. 申込後やむを得ず棄権する場合は、大会総務に棄権届けを提出すること。

7. 投てき競技者・跳躍競技者で滑り止めを使用する選手は各自準備すること。

8. 投てき練習は、投てき練習場で行う。ただしやり投げの練習は本競技場にて行う。

9. 投てき種目出場者は、事前練習も含め審判員の指示に従い、事故のないよう留意すること。

10. 選手権種目については、選手変更を認めない。

棄権をする選手は、必ず棄権届けを提出すること。

11. 競技会中に発生した負傷・疾病については、応急処置等の処置は主催者において行うが、以後の責任は負わ

12. その他

・競技会参加者は、体調管理チェック表(大会前)を受付時に提出し、体調に問題がないことを伝え競技参加すること。高校生参加者(選手・補助員)は福岡陸協の大会参加同意書と体調管理チェック表(大必ず提出する。顧問の先生がまとめて提出をお願いします。

・競技会については、競技者、チーム監督・コーチ、競技役員のための参加とし、保護者、友人等の応援きません。無観衆試合とします。

・競技場内各室は競技役員、本部役員以外の立ち入りは禁止とします。チームの監督、コーチの方は受付で申し出てください。スタンドへの入場を許可する証明書を発行します。(必ず首にかけておく)帰られる場合は受付にお返してください。

・応援は拍手のみとし、声を出したり、長距離種目でのラップを伝えるなどは禁止する。フィールド種目(応援についても、選手の掛け声に合わせて応援者が声を出すことは禁止とします。

・選手は競技場所への入退場は、第1ゲート・第4ゲートからとします。トラック競技は、ゴール後、速や第1ゲートシャッター外側へ退場をお願いします。ゴールエリアで休息等しない。

